

2020年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2021年3月30日
研究・研修課題名	「学会認定・自己血輸血看護師」資格維持のために必要な研修への参加
研究・研修組織名(所属)	輸血部
研究・研修責任者名(所属)	日高 経子(輸血部)
研究・研修実施者名(所属)	日高 経子(輸血部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	日高 経子(輸血部)
学会名(会期・場所)、認定名等	学会認定・自己血輸血看護師
演題名・認証交付元等	日本自己血輸血・周術期輸血学会
取得日・認定期間等	2019年11月1日 取得 (2019年11月1日～2024年10月31日)
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**① 目的**

自己血輸血では細菌汚染や迷走神経反射などの危険がある。これらの危険を回避し、安全な自己血輸血を推進していくために、看護師には正しい知識と技術が求められる。このような看護能力をレベルアップし、安全な自己血輸血を推進していくために、認定資格に必要な研修会に参加し、必要単位を取得する。

② 方法

- 1) 第33回日本自己血輸血・周術期輸血学会(広島市、2020年9/3～9/28)に参加し、学会認定・自己血輸血看護師の認定証を受け取る。認定資格維持に必要な単位を取得する(10単位)。
- 2) 第34回日本自己血輸血・周術期輸血学会(東京都、2021年3/15～3/31)に参加し、認定資格維持に必要な単位を取得する(10単位)。

③ 成果

- 1) 第33回日本自己血輸血・周術期輸血学会に参加し、学会認定・自己血輸血看護師の認定証を受け取る予定であったが、コロナ感染症拡大防止のため、Web開催となった。そのため、認定証は郵送で受け取った。学会には都合により参加しなかった。
- 2) 第34回日本自己血輸血・周術期輸血学会はWeb開催されたが、都合により参加しなかった。
(助成金の使用は無し)